

「イクボス企業同盟」に加盟しました — 調印式及び社内講演会を実施 —

三洋化成工業株式会社
(証券コード 4471)

三洋化成工業株式会社(本社:京都市東山区、代表取締役社長:樋口章憲)は、ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン※推進の一環として、1月17日(月)、特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン(所在地:東京都千代田区、代表理事:安藤哲也)が設立する「イクボス企業同盟」に加盟しました。

同日、調印式及びグループの役員向け講演会も実施しました。

※ DEI:ダイバーシティ(Diversity:多様性)、エクイティ(Equity:公平性)&インクルージョン(Inclusion:受容)



調印式の様子

左:ファザーリング・ジャパン代表理事 安藤哲也 氏

右:三洋化成工業株式会社取締役会長 安藤孝夫

当社では、従業員一人ひとりが高いモチベーションのもと、常に新しいことに挑戦し、“ワクワクする会社”を作り上げることで、さらなる企業価値の向上を目指しています。そのため、これまで築き上げてきた土台を基礎として、すべての従業員が自分らしさを大切にしながら、安心して働きやすい企業を目指し、働き方改革や、すべての人権や多様な価値観を尊重して受け入れ活躍してもらう職場環境の実現に向けたDEIの取り組みを進めています。

その一環として、ワーク・ライフ・バランスに配慮した働きやすい職場環境づくりを行い、仕事と育児・介護等の両立支援(プラチナくるみん取得)、男性の育休取得推進(男性の育休取得率67%)、働き方の見直しなどに数年前から取り組んできました。今回の加盟を機に、DEIの推進をさらに加速し、企業価値向上につなげてまいります。

【イクボスとは】

「イクボス」とは職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス(仕事と生活の両立)を考え、部下のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)です。

【イクボス企業同盟とは】

「イクボス」の必要性を認識し、積極的に自社の管理職の意識改革を行って、新しい時代の理想の上司(イクボス)を育てていこうとする企業のネットワークです。以下の要件を満たした企業が加盟できます。

1. ダイバーシティ経営の推進を行っている、これから行おうとしている
2. 管理職の意識や働き方改革を模索している
3. 経営トップがそのことに理解があり、経営戦略としてコミットしている

特定非営利活動法人ファザリング・ジャパンホームページ <https://fathering.jp/>

❖参考：三洋化成の従業員が働きやすい環境整備の取り組み

詳細はこちら

ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンの取り組みについて

<https://www.sanyo-chemical.co.jp/company/diversityandinclusion>

働き方改革の取り組みについて https://www.sanyo-chemical.co.jp/company/work_style

健康経営の取り組みについて <https://www.sanyo-chemical.co.jp/company/kenko-keiei>

【ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンの推進】

<ダイバーシティ月間の創設>

- ・人権週間(毎年 12/4-10)に合わせ、毎年 12 月を『ダイバーシティ月間』と制定し、多様性に対する意識改革を目的に各種イベントを実施

<育児との両立支援制度の拡充>

- ・両立支援ハンドブック作成
- ・育児休業からの復職者支援(休業前後の面談、セミナー開催)
- ・男性の育児休業取得推進
- ・ベビーシッター費用助制度
- ・病児保育費用補助制度
- ・「イクボス企業同盟」に加盟
- ・2007年には京都府で初めて厚生労働省より「くるみん」認定

2017年8月1日には「プラチナくるみん」認定

(「プラチナくるみん」は「子育てサポート企業」として「くるみん」の認定を受けた企業のうち、より高い水準の取り組みを行なった企業が受けられるものです。)

次世代認定(くるみん)マークを
2007年に京都府で初めて取得



2017年8月1日
「プラチナくるみん」認定



<LGBTQ に関する取り組み>

- ・社内規定・制度や福利厚生の見直し
- ・社内外相談窓口の設置
- ・レインボープライドパレード(東京、名古屋、京都、大阪、九州)への参加
- ・だれでもトイレの設置
- ・LGBTQ の理解促進 (勉強会・映画鑑賞&トークセッションを国内の全事業所で開催、LGBTQ 当事者で LGBTQ に関する啓発活動を行っている YouTuber のかずえちゃんを当社の一員に迎え、社内風土改革を加速)
- ・2019 年から 3 年連続で性的マイノリティであるLGBTQ 等に関する取り組みを評価する「PRIDE 指標」において最高評価の「ゴールド」を受賞
- ・ハラスメント防止セミナーの実施
- ・婚姻への平等「Business for Marriage Equality」に賛同
- ・LGBTQ フレンドリーであることを容易に表明できる ALLY グッズの作成、配布
- ・ユニフォームの統一

<女性活躍推進>

- ・社内外の研修参加や交流会実施
- ・経営トップや女性社外取締役との交流会実施
- ・旧姓使用制度導入
- ・計画的な人材育成計画・配置
- ・コース制度の見直し(一般職を廃止)
- ・大阪大学との「阪大方式産学共創教育事業」に参画
- ・経団連「女性の役員・管理職登用等に関する自主行動計画」公表
- ・経団連 2030 年までに女性役員比率 30%を目標とする「2030 年 30%へのチャレンジ」に賛同
- ・内閣府男女共同参画局が支援する「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」の行動宣言に賛同
ー「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言ホームページ

http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/index.html



<介護との両立支援制度の拡充>

- ・介護休業制度の拡充
- ・介護勤務軽減・深夜業務免除制度導入

【働き方改革】

- ・在宅勤務制度の導入開始(2019 年 4 月より)
- ・失効有給休暇積立制度の拡充(2019 年 3 月より)
- ・スーパーフレックスタイム制の導入(2015 年1月から随時適用拡大)
- ・時間単位有給休暇制度導入(2016 年 9 月より)
- ・フレキシブル休職制度の導入(2019 年 11 月より)
- ・服装の自由化
- ・コミュニケーションシステムの刷新
- ・仮想デスクトップサービス VCC 導入

- ・RPA(Robotic Process Automation)導入
- ・ペーパーレス会議
- ・BIシステム導入
- ・モバイルワークオフィス活用
- ・イントラネットを通して社長・役員に直接提案できるe-POST制度の導入
- ・「働き方改革」に積極的に取り組んでいる企業として、2016年11月に京都労働局より京都府におけるベストプラクティス企業の第一号に認定

【健康経営への取り組み】

「健康経営宣言」を行い、健康経営に取り組み、従業員の健康維持増進を会社が推進

- ・組織体制の整備
- ・健康相談室、健康保険組合、労働組合の三位一体の取り組み
- ・運動、食事、睡眠、禁煙、飲酒の5項目について各職場に合う取り組みを開始
- ・健康情報管理システム(HSS:ヘルスサポートシステム)を導入(2019年より)
- ・健康通信の配信
- ・産業保健スタッフのフォローによる特定保健指導実施率の向上(2019年より)
- ・新型コロナウイルス感染症対策の周知・指示(2020年2月より)
- ・健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人として3年連続で「健康経営優良法人」に認定



<本件に関するお問い合わせ先>
 三洋化成工業株式会社 広報部
 電話 075-541-4312